

## 事業計画書

事業名	失語症の方を対象とした移動支援
団体名	移動支援 美月

### 1. 目指す姿

事業を通じて目指す姿や、事業を実施する目的はどのようなものですか。「地域や社会、人のどんな問題を解決し、どのような状態にしたいのか」を具体的に記入してください。

意思疎通を図ることが難しい脳障害による失語症者に対して、様々な活動や支援を行い、当事者がためらいもなく外出したいときに外出できる状態を目指す。

### 2. 現状

上記1の目指す姿と比べて、現在はどのような状況にありますか。

- ①脳障害により失語症者は意思の疎通が難しく、身体の障害も残っている方も多く、公共交通機関を使うことが困難である。
- ②失語症サロンを利用している失語症者は家族の方や、意思疎通支援者、言語聴覚士らで送迎をしているが、送迎者の人数が少ない為限界があり、必ず毎回、送迎できる訳ではないため、来たくても来られない人も多い。
- ③サロンの事は知っていても独居の方になると、コミュニケーションの不安や移動手段がない為、中々一歩が踏み出せず、気にはなるけど諦めていて、誰とも話すこともなく、寂しく過ごしている方も多く存在している。
- ④失語症サロンには失語症者の家族や失語症意思相通支援者、言語聴覚士が、途中で帰宅したくなくても、意思疎通支援の為に参加しているので対応できない現状がある。

### 1 目指す姿と現状の隔たりの要因

上記1と2の隔たりを生み出している主な原因はどのようなものと考えますか。

- ・失語症サロンの認知度が低い。
- ・失語症者に寄り添う人たちが少ない
- ・失語症者向けの移動支援があることを知られていない。

### 3. 計画の概要と対象者

上記3で挙げた要因を取り除くため、どのような人を対象に、どのような活動を実施しますか。150字以内で簡潔にまとめてください（計画の詳細は下記5に記入してください）。

倉敷市内には脳障害による失語症者向けサービスを利用している方がいる。そのサービスの内の1つである岡山県内にある9つの失語症サロンに参加している当事者及び家族の方に年間を通して随時、移動支援サービスを提供。  
講座などでサービスについて周知。

### 4. 計画の詳細

## (1) 具体的な内容

### ●移動内容

生活圏内で目的を果たせることについては、失語症者向け意思疎通支援サービスに下記の内容が記載されている。

- ①外出時の公共交通機関利用時のサポート
- ②会議・講演会等への同行、要点筆記
- ③公共機関（役所、警察など）の窓口でのサポート
- ④病院受診の同行
- ⑤各種会合（失語症友の会定例会など）
- ⑥趣味活動への参加

これらが失語症者にできるサービスのため、支援者や家族に託すまでの移動支援を考えています。独居者でも失語症意思疎通者がドアツードアで対応できます。

### ●広報活動

移動支援に属するメンバーによる下記の活動とネットワークにより広報活動を行います。

#### ①講座の開催（年に3～4回開催を予定）

ボランティアセンターで登録しているメンバーを主として社会福祉協議会のあるプラザの部屋を借り、参加者を集め講座を開催する。その際、講座を交えながら宣伝も行います。移動支援者には、どんな人がいるのか周知してもらい失語症への関連性も紹介する。

#### ☆講演会

高齢者社会～超高齢者社会になり、移動手段の困難さについてだったり、移動困難な方向に向けて、市民が出来ることについて移動支援をメインにNPO法人移動ネットおかやまの理事長が講座する。

#### ☆出前講座

様々なボランティア経験や有資格者により、移動支援メンバーの紹介や活動内容を知ってもらうため講座

(ア)口から食事がとれる方に口腔内ケア(歯ブラシ、フロスを用いて)講座

(イ)簡単にキレイに仕上げるアイロン講座

(ウ)パソコンを用いて講座

(エ)フェイス&フィットネス 顔の筋トレ!たるみとシワ予防でエイジング!

など、それぞれのボランティアの傾聴、手話、点訳者を見守り隊につける。

#### ②HPに公開

ボランティアセンターに登録し、そこで登録している各団体、もしくは、利用している方に周知してもらえるように社会福祉協議会のHPに公開する。

#### ③関係者による紹介

岡山県言語聴覚士会が行っている岡山市内9つの「失語症友の会 失語症サロン」にて移動支援のことを利用者へ紹介してもらう。

## ●仲間づくり

毎年、失語症意思疎通支援用講座が開催され、講義や実習を経て認定証者の資格を持つ方がいる。その支援者から、専門知識がある方を増やしていく。

<専門知識のある方>

現在（令和6年時点）で岡山県内には支援者が98人いる。その支援者の中から参加を募ります。広報活動にて、講座では失語症に関心がある方が来ていただけたら専門知識のある方を見つけること。（アンケート調査等にて実施）

## (2) スケジュール（準備～実施～報告）

4月	岡山県失語症合同サロン	「虹の話・コスモス・花笑」当事者の送迎
5月	失語症友の会	「虹の話・コスモス・花笑」当事者の送迎
6月	失語症友の会	「虹の話・コスモス・花笑」当事者の送迎 出前講座実施
7月	失語症友の会	「虹の話・コスモス・花笑」当事者の送迎
8月	失語症友の会	「虹の話・コスモス・花笑」当事者の送迎 出前講座実施
9月	失語症友の会	「虹の話・コスモス・花笑」当事者の送迎
10月	失語症友の会	「虹の話・コスモス・花笑」当事者の送迎 出前講座実施
11月	失語症友の会	「虹の話・コスモス・花笑」当事者の送迎 移動ネットおかやま理事長による講演会
12月	失語症友の会	「虹の話・コスモス・花笑」当事者の送迎
1月	失語症友の会	「虹の話・コスモス・花笑」当事者の送迎 出前講座実施
2月	失語症友の会	「虹の話・コスモス・花笑」当事者の送迎
3月	失語症友の会	「虹の話・コスモス・花笑」当事者の送迎 要請があれば随時、対応

## (3) 実施体制

上記(1)の計画を実施するにあたり、実際に取り組む団体会員を記入してください。

氏名	事業に有効な資格や経験
石原 ゆかり	福祉有償運送講習受講、岡山県失語症者向け意思疎通支援者、ガイドヘルパー、点訳
山本 みゆき	普通自動車免許証
石原 沙季	普通自動車免許証
石原 若菜	普通自動車免許証、歯科衛生士、手話
田中 啓子	普通自動車免許証、傾聴
西 春華	普通自動車免許証、Word 文章処理技能認定試験3級、Excel 表計算処理技能認定試験2級、IT パスポート試験、認知症サポーター
福場 信枝	岡山県失語症者向け意思疎通支援者、普通自動車免許証、保育士
西原 洋子	岡山県失語症者向け意思疎通支援者、普通自動車免許証
川崎 良江	岡山県失語症者向け意思疎通支援者、普通自動車免許証
安武 幸子	岡山県失語症者向け意思疎通支援者、普通自動車免許証
10名を超える場合は、外〇〇名としてください⇒	外( )名